

一般社団法人 西福岡青色申告会
第 3 回 定 時 総 会

日 時: 平成 27年 6月 5日(金)
午後 3 時 30分～

場 所: プラザ寿苑
糸島市高田1丁目7番1号
TEL 092-322-2288



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159

E-mail : nishi_aoshin@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◇◇◇綱

領◇◇◇

- われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
- われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
- われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会歌

藤間哲郎 作詞
古関裕而 作曲

一、明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある
税務の民主化、進めつつ
真ごころこめる 申告に
正しく強い 道しるべ
あゝ 青色会に使命あり

二、くらしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある
自計の指導を 広めつつ
伸びゆく企業に 合理化と
繁栄の花 咲かすもの
あゝ 青色会に誇りあり

三、心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある
輝やく理想を 掲げつつ
福祉を進め 日本の
果てなき栄え 築きゆく
あゝ 青色会に 光りあり

式 次 第

(15:30～16:50)

第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第3回 定時総会

開会のことば
会歌斉唱
黙 禱
会長あいさつ
議長の選任（書記任命）
議事録署名人の選任

議 事

- 第1号議案 平成26年度 事業報告承認の件
第2号議案 平成26年度 収支決算報告承認の件
監 査 報 告
第3号議案 平成27年度 事業計画報告の件
第4号議案 平成27年度 収支予算報告の件
(会館の取得について)
第5号議案 役員任期満了につき選任の件

来賓紹介

来賓祝辞

西福岡税務署	署 長	中原 義也 様
西福岡県税事務所	所 長	元村 博文 様
糸 島 市	税務課長	阿部 聡寛 様

マイナンバー制度について

閉会のことば

第2部 懇 親 会

(17:00～18:40)

- | | |
|------------|------------|
| (1) 開会のことば | (2) 乾 杯 |
| (3) 炭坑節音頭 | (4) 祝いめでた |
| (5) 万歳三唱 | (6) 閉会のことば |

平成26年度 事業報告

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

第2次安倍内閣は経済政策を最優先に取り組み、円高・株安・デフレからの脱却を目指し、今日120円前後の円安とバブル期に近づく株高を実現しましたが、依然として個人事業者を取り巻く環境は、消費税増税や少子高齢化、人口減少等の社会的背景を受け厳しいものでありました。

このような状況が続く中、小規模事業者の活力が出る様、事業活動の重点項目に掲げました『組織の拡充強化』『指導・相談活動の充実強化』『広報活動の推進』の基本方針に基づき、会員、そして地域社会に貢献出来るように『税と社会保障改革』を中心とした事業活動を推進してまいりました。

組織の拡充強化につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や確定申告会場（福岡タワー）に青色コーナーを設置するなどして年を通して入会勧奨を行ないました。新規入会者は37件と昨年の32件から5件の増加となりましたが事業主の高齢化や事業継承者不在、経営不振による廃業等の退会者も37件あり、昨年より退会者が7件減少したものの、前年度の会員数562件から変わらず562件で終えることとなりました。

指導・相談活動につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム（e-Tax）』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税452件、消費税134件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

広報活動につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゅ〜す』並びに会報紙『群青』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

(総 会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 6月 6日 (金)	第02回 定時総会	プ ラ ザ 寿 苑	307名(委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 4月 28日 (月)	第1回 理事会	青 色 会 館	7名
5月 2日 (金)	第1回 理事・支部長会	〃	19名
7月 17日 (木)	第2回 理事会	〃	5名
9月 1日 (月)	第2回 理事・支部長会	〃	13名
10月 31日 (金)	第3回 理事・支部長会	〃	18名

指 導 関 係

(集 合 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 7月 1日 (火)	給与所得者の源泉税の指導会	青 色 会 館	266事業所
～ 10日 (木)	〃 〃	〃	
17日 (木)	初級 複式簿記講習会 ①	〃	
～ 18日 (金)	初級 複式簿記講習会 ②	〃	
22日 (火)	会計ソフト『会計王』初級編 講習会	〃	
8月 21日 (木)	中級 複式簿記講習会 ①	〃	
～ 22日 (金)	中級 複式簿記講習会 ②	〃	
25日 (月)	会計ソフト『会計王』中級編 講習会	〃	
9月 11日 (木)	上級 複式簿記講習会 ①	〃	
～ 12日 (金)	上級 複式簿記講習会 ②	〃	
11月 13日 (木)	税を考える週間 特別講習会	伊 都 文 化 会 館	
20日 (木)	会計ソフト『会計王』講習会	青 色 会 館	
27年 1月 5日 (月)	給与所得者の年末調整指導会	〃	291事業所
～ 19日 (月)	〃 〃	〃	

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年4月～27年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青 色 会 館	16社
27年1月5日～31日	H27年度償却資産申告書の取扱件数	青 色 会 館	63社

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 4月 16日 (水)	無 料 法 律 相 談	青 色 会 館	田 中 弁 護 士
5月 21日 (水)	〃 〃	〃	〃
30日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	力 丸 ・ 池 松 ・ 渡 邊

6月	25日(水)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	27日(金)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
7月	30日(水)	〃	〃	〃
8月	27日(水)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	29日(金)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
9月	17日(水)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	29日(月)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
10月	7日(火)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	30日(木)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
11月	25日(火)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	28日(金)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
12月	10日(水)	無料法律相談	〃	田中弁護士
	25日(木)	無料税務相談	〃	力丸・池松・渡邊
27年	2月 21日(土)	〃	〃	〃
	27日(金)	〃	〃	〃
	3月 7日(土)	〃	〃	〃
	14日(土)	〃	〃	〃
	16日(月)	〃	〃	〃
	27日(金)	〃	〃	〃

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 4月 28日(月)	第1回 監査会(H25/10-H26/3)	青色会館	
6月 15日(日)	第59回 青色会員旅行	三 泉 閣	老 松 町 29名参加
~ 16日(月)	〃 ~大分別府温泉~		
10月 31日(金)	第53回 税務協議会	前原公民館	20名参加
11月 5日(水)	第2回 監査会(H26/4-H26/9)	青色会館	
12月 1日(月)	第12回 回転広告塔管理組合 会議	山 水 荘	平野出席
16日(火)	広報委員/幹部役員会議	青色会館	7名出席
27年 1月 16日(金)	平成27年 新年祝賀会	山 水 荘	69名参加
23日(金)	税務署主催の税務連絡協議会	西福岡税務署	職員3名出席
2月 23日(月)	青色コーナー 3月16日迄 延11日間	福岡タワー	臨職配置

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 4月 24日(木)	西福岡税務署管内納貯連 役員会	西福岡酒販会館	田中会長 出席
5月 27日(火)	西福岡税務署管内納貯連 第47回 総会	西 福 岡 税 務 署	田中会長 出席
28日(水)	糸島市商工会 第02回 通常総代会	糸島市商工会館	田中会長 出席
9月 16日(火)	納貯連 「税について」の作文審査	西福岡酒販会館	田中会長 出席
17日(水)	同 上	西福岡酒販会館	田中会長 出席
11月 5日(水)	西福岡税務署管内納貯連 連絡協議会	西 福 岡 税 務 署	田中会長 出席
25日(火)	納貯連 主催 講習会	西 福 岡 税 務 署	田中会長 出席
27年 1月 9日(金)	糸島市商工会 平成27年 新春交流会	伊都文化会館	田中会長 出席
2月 23日(月)	糸島酒販協同組合 第62回 総会	糸島市商工会館	田中会長 出席

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 5月 14日 (水)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	JR博多シティ 10F	田中会長・平野出席
6月 13日 (金)	福岡県青色申告会連合会総会	都ホテル博多	11名参加
18日 (水)	平成26年度 久留米青色申告会 総会	ハイネスホテル久留米	田中会長出席
30日 (月)	第22回 青色21NW研究集会	ホテルセンチュリー21広島	田中会長・平野出席
8月 5日 (火)	全青色：北部九州 役職員研修会	ホテル日航福岡	田中会長他3名
10月 20日 (月)	第52回 北部九州ブロック大会	ニューオータニ佐賀	13名参加
12月 5日 (金)	(一社)青色21NW研究集会 第2回定時総会	KKRホテル名古屋	平野専務出席

福利厚生関係

- | | | | |
|------------------|-------------------|------------|--------------|
| ① 企業共済加入件数 | 204件 | ⑤ 全青色共済 | |
| 団体集金分 | (43件) | 事業場数 | 48件 加入人数75名 |
| 口座振替分 | (161件) | 全青色共済 傷害特約 | |
| ② 青色交通傷害保険加入事業場数 | | 事業場数 | 24件 加入人数38名 |
| 個人セット | 182件 289口 | ⑥ 青色共済年金 | 1名 |
| ファミリーセット | 53名 58口 | ⑦ 疾病入院補償 | |
| ③ 労働保険委託事業場数 | 90社 (121件) | 事業場数 | 24件 加入人数 39名 |
| ④ 全青色傷害保険 | | | |
| 事業場数 | 46件 加入人数 90名 114口 | | |

部 会 関 係

(青 年 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 5月 20日 (火)	平成26年度 総会	割烹山水	12名出席
11月 20日 (木)	ボーリング大会&焼肉懇親会	スポーツ/ゆうび	19名参加
27日 (木)	全青色 税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	幸田/井上/中山

(女 性 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
26年 4月 11日 (金)	第2回役員会 総会役割確認等	青色会館	中西部長他幹部
18日 (金)	第37回 女性部 総会	〃	部員23名/来賓3名
6月 6日 (金)	親会 第2回定時総会	プラザ寿苑	多数参加
13日 (金)	第13回 福岡県連女性部定時総会	博多都ホテル	5名参加
15日 (日)	第59回 青色会員旅行	三 泉 閣	10名参加
～ 16日 (月)	～中津城と別府温泉～		
19日 (木)	福岡県連女性部 第13回役員研修会	玄 洋 館	9名参加
9月 21日 (日)	秋の一泊研修旅行 ～山鹿温泉～	山鹿ニューグランド	12名参加 講師：平野
～ 22日 (月)	研修『消費税の転嫁等について』		
10月 20日 (月)	第52回 北部九州ブロック大会	ニューオータニ佐賀	6名参加
21日 (火)	役職員研修旅行	佐世保市	6名参加
31日 (金)	第53回 税務協議会	前原公民館	幹部役員参加
11月 13日 (木)	秋の研修会/税を考える週間	伊都文化会館	多数参加
27年 1月 16日 (金)	平成27年 新年祝賀会	山 水 荘	女性部より多数参加
2月 6日 (金)	女性部 役員新年祝賀会	食 事 処 ま さ	
3月 26日 (木)	役員会～切手収集&第37回総会の件	青 色 会 館	

[総括]

会員の概況

会 員 数	平成26年	562名 (正会員 457名 準会員 105名) (個人会員 454名 法人会員 108社)
	平成25年	562名 (正会員 460名 準会員 102名)
入 会 者	平成26年	37名 (正会員 26名 準会員 11名)
	平成25年	32名 (正会員 27名 準会員 5名)
退 会 者	平成26年	37名 (正会員 29名 準会員 8名)
	平成25年	44名 (正会員 39名 準会員 5名)
[退 会 理 由]	平成26年	廃業 (16) 税理士関与 (8) 法人化(0) 死亡 (6) その他経営不振等 (7) 除 名(0)
	平成25年	廃業 (15) 税理士関与 (4) 法人化(0) 死亡 (6) その他経営不振等 (18) 除 名(1)

決算申告 (事務局経由提出)

平成26年	所 得 税	青色申告者 366名 白色申告者 86名 合計 452名
		(内、イータックスによる申告件数 451件/452件 99.77%)
平成26年	消 費 税	134名 贈与税 4名
		(内、イータックスによる申告件数 134件/134件 100.0%)
平成25年	所 得 税	青色申告者 370名 白色申告者 85名 合計 455名
	消 費 税	146名 贈与税 8名

指導体制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 8名
(内、臨時職員1名)

事務局利用状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
税 務	25	40	40	264	27	29	24	28	59	300	397	305	1,538
経 理	44	34	39	29	35	33	38	30	45	43	16	12	398
経 営	2	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	1	11
金 融	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
労 務・福 利	54	83	20	22	16	33	47	27	25	11	11	9	358
そ の 他	33	32	39	53	29	39	34	45	43	45	17	24	433
合 計	159	190	138	369	108	137	143	130	173	400	441	351	2,739

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	9,767,915	9,118,444	649,471
未収会費	3,624,490	3,116,440	508,050
未収入金	31,320	441,000	△ 409,680
棚卸資産	262,645	234,474	28,171
仮払金	0	0	0
差入保証金	50,000	50,000	0
有価証券	7,500	7,500	0
前払費用	45,365	54,165	△ 8,800
流動資産合計	13,789,235	13,022,023	767,212
2 固 定 資 産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
車輜運搬具	1	1	0
器具備品	369,600	369,600	0
出資金	610,000	610,000	0
長期滞り債権	25	50,521	△ 50,496
その他固定資産合計	979,626	1,030,122	△ 50,496
固定資産合計	3,979,626	4,030,122	△ 50,496
資 産 合 計	17,768,861	17,052,145	716,716
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	2,778,543	1,260,693	1,517,850
前受会費	161,780	131,390	30,390
別途会計預り金	59,767	109,622	△ 49,855
預り金	430,030	470,558	△ 40,528
預り支部費	798,976	690,408	108,568
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	4,300,096	2,733,671	1,566,425
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	4,300,096	2,733,671	1,566,425
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産	0	0	0
2 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正 味 財 産 合 計	13,468,765	14,318,474	△ 849,709
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	17,768,861	17,052,145	716,716

正味財産増減計算書

自) 平成26年4月1日 至) 平成27年3月31日

(単位:円)

科	目	当年度	前年度	増減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受 取 入 会 金	51,000	66,000	△ 15,000
	受 取 入 会 金	51,000	66,000	△ 15,000
	受 取 会 費	8,261,000	8,481,000	△ 220,000
	正 会 員 受 取 会 費	8,169,000	8,397,000	△ 228,000
	準 会 員 受 取 会 費	32,000	24,000	8,000
	賛 助 会 員 受 取 会 費	60,000	60,000	0
	事 業 収 益	2,549,046	3,160,466	△ 611,420
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	692,214	704,746	△ 12,532
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	558,791	1,144,826	△ 586,035
	簡 易 保 険 手 数 料 収 入	0	101,200	△ 101,200
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	1,298,041	1,209,694	88,347
	受 取 補 助 金 等	1,142,492	1,098,160	44,332
	労 働 保 険 報 奨 金	1,134,500	1,094,200	40,300
	労 働 保 険 助 成 金	7,992	0	7,992
	中 退 共 助 成 金	0	3,960	△ 3,960
	受 取 負 担 金	40,566,810	41,755,150	△ 1,188,340
	特 別 会 費 (月) 収 入	20,850,732	21,194,690	△ 343,958
	特 別 会 費 (決) 収 入	14,786,430	15,443,752	△ 657,322
	特 別 会 費 (臨) 収 入	4,929,648	5,116,708	△ 187,060
	受 取 寄 付 金	0	0	0
	受 取 寄 付 金	0	0	0
	雑 収 益	1,553,040	1,648,248	△ 95,208
	受 取 利 息	2,924	2,689	235
	有 価 証 券 運 用 益	310	300	10
	物 品 販 売 収 入	99,937	117,565	△ 17,628
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	220,000	142,000	78,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	234,000	221,000	13,000
	会 館 手 数 料 収 入	259,200	252,000	7,200
	幹 旋 手 数 料 収 入	0	100,407	△ 100,407
	そ の 他 雑 収 益	736,669	812,287	△ 75,618
	経常収益計	54,123,388	56,209,024	△ 2,085,636
	(2) 経常費用			
	事 業 費	2,885,833	2,812,642	73,191
	総 会 費	557,624	522,016	35,608
	全 青 ・ 局 連 費	310,800	320,000	△ 9,200
	会 議 費	126,281	119,891	6,390
	委 員 会 関 係 費	13,470	42,000	△ 28,530
	指 導 連 絡 費	73,000	73,000	0
	職 員 研 修 費	100,000	100,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	260,000	259,938	62
	広 報 活 動 費	318,600	334,830	△ 16,230
	青 年 部 活 動 費	100,000	100,000	0
	女 性 部 活 動 費	350,000	350,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	49,744	△ 29,744
	渉 外 費	58,890	38,324	20,566

	機 関 紙 発 行 費	187,488	91,140	96,348
	役 職 員 研 修 費	147,180	151,759	△ 4,579
	支 部 活 動 費	262,500	260,000	2,500
管	理 費	52,016,264	51,774,333	241,931
	給 料 手 当	31,847,012	32,577,634	△ 730,622
	法 定 福 利 費	4,575,049	4,486,541	88,508
	通 勤 交 通 費	378,100	365,047	13,053
	中 退 共 掛 金	828,000	828,000	0
	そ の 他 福 利 費	426,360	526,631	△ 100,271
	退 職 金	0	0	0
	顧 問 料	2,059,200	2,052,000	7,200
	地 代 家 賃	3,696,000	3,600,000	96,000
	リ ー ス 料	1,456,200	1,418,633	37,567
	消 耗 品 費	946,906	1,193,199	△ 246,293
	研 修 ・ 図 書 費	226,019	326,524	△ 100,505
	通 信 費	562,151	570,534	△ 8,383
	旅 費 交 通 費	174,640	189,160	△ 14,520
	水 道 光 熱 費	523,430	537,042	△ 13,612
	修 繕 維 持 費	107,060	33,600	73,460
	損 害 保 険 料	104,870	79,580	25,290
	減 価 償 却 費	0	100,800	△ 100,800
	慶 弔 費	219,168	209,879	9,289
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	696,782	681,913	14,869
	警 備 費	322,044	312,480	9,564
	雑 費	1,028,714	1,211,714	△ 183,000
	租 税 公 課	1,625,919	122,422	1,503,497
	特 定 目 的 準 備 支 出	60,000	300,000	△ 240,000
	予 備 費	152,640	51,000	101,640
	経常費用計	54,902,097	54,586,975	315,122
	当期経常増減額	△ 778,709	1,622,049	△ 2,400,758
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
(2)	経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 778,709	1,622,049	△ 2,400,758
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	△ 849,709	1,551,049	△ 2,400,758
	一般正味財産期首残高	11,318,474	9,767,425	1,551,049
	一般正味財産期末残高	10,468,765	11,318,474	△ 849,709
II	基金増減の部			
	当期基金増減額	0	0	0
	基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
	基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III	正味財産期末残高	13,468,765	14,318,474	△ 849,709

財産目録

平成 27年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
(財 産)					
現 金	49,926	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	6,925,169	1,409,730	福岡県中央信用組合	前原支店	No.0003808
		45,727	"	"	No.0215483
		7,148	"	"	No.0714607
		3,727,196	福岡銀行	糸島支店	No.0926999
		1,311,535	西日本シティ銀行	"	No.3007492
		6,143	佐賀銀行	"	No.1009675
		341,466	ゆうちょ銀行	"	No.45668781
		76,224	"	"	No.01760-6-16075
納税準備預金	1,402,620	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定期預金	880,200	福岡県中央信用組合 前原支店 No.0105783-002			
定期積金	510,000	福岡県中央信用組合 前原支店 No.0479192/No.0482004			
未収会費	3,624,490	(前年比 508,050)			
未収入金	31,320	中小企業基盤整備機構 モデル団体 特別取扱手数料			
棚卸資産	262,645	日計表・現金式簡易帳簿・コピー紙・表紙・ファイル等			
差入保証金	50,000	セコム(株) H27.08.10 契約満了			
有価証券	7,500	7,500	欄青色申告会館		
前払費用	45,365	ウィルスバスター 3年契約未経過分他			
基本財産	3,000,000	福岡県中央信用組合 定期預金 No.0099253-001			
車輛運搬具	1	スバル プレオ 平成16年式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
器具備品	369,600	接客用カウンター (償却累計 △134,400)			
出資金	610,000	600,000	福岡県青色申告会連合会	10,000	福岡県中央信用組合
長期滞り債権	25	過年度未収会費等 (前年比 △50,496)			
財産合計	17,768,861				
(負 債)					
未 払 金	2,778,543	1,613,800	西福岡税務署	消費税等	第02期分
		833,472	西福岡年金事務所	社会保険料	3月発生分
		99,500	費用弁償	交通費	第02期分
		67,737	富士ゼロックス(株)	トナー代他	3月発生分
		164,034	ソフトバンクテレコム他	電話料金他	3月発生分
前受会費	161,780	平成27年4月分以降発生 of 会費			
別途会計預り金	59,767	45,727	青年部会計		
		14,040	全青色共済会計		
預り金	430,030	404,930	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1~3月分
		25,100	会員	誤振替 3件	
預り支部費	798,976	457,444	潤・池田・高田支部	48,841	元岡支部
		142,941	志摩支部	39,283	福岡市長垂以東
		57,343	怡土支部	53,124	その他 5支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	"
負債合計	4,300,096				
差引正味財産	13,468,765				

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価及び評価方法
取得原価基準による最終仕入原価法とする。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による。表示：直接控除科目別注記法
- (3) 引当金の計上基準
債務性ある負債性引当金
退職給付引当金は、来年度末より要支給額を計上する事とする。
- (4) 消費税の会計基準
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(0)	(3,000,000)	0
小 計	3,000,000	(0)	(3,000,000)	0
特定資産				
退職給付引当預金	0	(0)	(0)	0
小 計	0	(0)	(0)	0
合 計	3,000,000	(0)	(3,000,000)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車 輛 運 搬 具	458,900	△ 458,899	1
器 具 備 品	504,000	△ 134,400	369,600
小 計	962,900	△ 593,299	369,601

会 計 監 査 報 告

1. 日 時 平成27年4月28日
2. 場 所 株式会社 西福岡青色申告会館 二階 大会議室
3. 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の用途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 古 川 文 一

監 事 渡 邊 青



労働保険事務組合
一般社団法人 西福岡青色申告会
決算報告書
(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

●保険料とりまとめ勘定

(単位 : 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	1754	預り還付金	1,754
取りまとめ保険料	27,141,699	労働局への保険料払込	26,701,500
930930	17,383,966	930930	17,313,119
930932	3,620,270	930932	3,609,298
930934	659,607	930934	659,607
930935	5,408,628	930935	5,051,748
930936	69,228	930936	67,728
未収保険料	0	未払保険料	0
	0		0
		支払還付金	440,199
		930930	70,847
		930932	10,972
		930935	356,880
		930936	1,500
受取利息	141	母体団体への繰り入れ	141
合 計	27,143,594	合 計	27,143,594

●母体団体勘定

(単位 : 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	141
保険料取りまとめ勘定より	141	内訳 (雑費)	141
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	141	合 計	141

労働保険報奨金 平成26年度交付分に係る受入証明書

平成26年12月25日に交付を受けた報奨金 1,134,500円の受入及び繰入については

下記のとおりです。なお、繰入期日は平成26年12月25日です。

(単位 : 円)

受 入		繰 入	
収入事項 (事務組合)	受入金額	収入事項 (一社)西福岡青色申告会 本体	繰入金額
款 その他収入	1,134,500	款 受取補助金等	1,134,500
項 報 奨 金	1,134,500	項 労働保険報奨金	1,134,500
目 報 奨 金	1,134,500	目 労働保険報奨金	1,134,500
うち母体団体会計繰入分	(1,134,500)	うち母体団体会計繰入分	(1,134,500)
合 計	1,134,500	合 計	1,134,500

一般社団法人 西福岡青色申告会

会 長 (代表理事)

田 中 明 生

専務理事 兼 事務局長

平 野 周 二



◆ 部 会 会 計 ◆

女性部会計 収支決算書

(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	312,466	312,466	0	総 会 費	100,000	49,710	-50,290
親会助成金	350,000	350,000	0	会 議 費	20,000	23,000	3,000
預金利息	100	52	-48	研 修 費	150,000	68,860	-81,140
雑 収 入	0	32,564	32,564	全 国 大 会 費	120,000	0	-120,000
				研 修 旅 行 費	150,000	206,695	56,695
				通 信 費	15,000	2,306	-12,694
				事 務 費	20,000	10,214	-9,786
				交 際 費	15,000	0	-15,000
				県連女性部負担金	20,000	20,000	0
				予 備 費	52,566	13,000	-39,566
				次 期 繰 越 金	0	301,297	301,297
合 計	662,566	695,082	32,516	合 計	662,566	695,082	32,516

平成26年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

平成27年 4月 2日

監 事 村 島 恵 美 子

女性部は平成27年4月17日に第38回 定時総会を行ない、上記の収支決算書は承認されております。

青年部会計 収支決算書

(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	94,122	94,122	0	全青色関係費用	64,800	127,700	62,900
親会助成金	100,000	100,000	0	総 会 費	64,800	105,446	40,646
総会参加費収入	36,000	69,000	33,000	研 修・事 業 費	80,800	112,443	31,643
集会参加費収入	24,000	53,000	29,000	通 信 費	3,240	108	-3,132
雑 収 入	24,000	72,343	48,343	雑 費	6,480	5,060	-1,420
受 取 利 息	3	19	16	次 期 繰 越 金	58,005	37,727	-20,278
合 計	278,125	388,484	110,359	合 計	278,125	388,484	110,359

貸借対照表

平成 27年 3月 31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	45,727	預り積立金	8,000
		次期繰越金	37,727
合 計	45,727	合 計	45,727

平成26年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 幸田青年部長が確認しました。

青年部は平成27年5月20日に総会を行ない、上記の収支決算書及び貸借対照表は承認されております。

平成27年度 事業計画報告の件

平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日

事業活動基本方針

前年度は、4月1日から消費税率が5%から8%へアップし、消費減退による売上減少、価格転嫁問題等があったにもかかわらず納税額はアップし、事務処理の煩雑化など多くの問題がありました。

当会としましては、日々の記帳による経営分析と納税準備預金の呼びかけなど、納税対策を取っていただけるように、今後も広報・指導を行ってまいります。

また最重点事業の推進として**社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)**の利用開始に備え、研修会の開催や資料等の情報を提供して制度の円滑な普及促進に寄与してまいります。

これらを実現していく為には、財政基盤安定のための会員増強が欠かせない絶対的な要件となります。青色申告会を必要とされる方は増えていると思われまます。確定申告期の相談体制の効率的運用方法の見直しなども図って参りますので、会の運営に是非ご理解の上、皆様のさらなるご協力をお願いしたいと存じます。

このような中、平成27年度においては、次の事業活動に取り組んで参ります。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

2 相談・指導活動の充実

(1) 会員の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。

(2) 平成28年より利用が開始される**社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)**を受け、制度についての知識を修得に取り組みます。

(3) e-Tax(イータックス)の普及に取り組みます。

(4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。

(5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。

(6) 記帳相談体制強化のため、事務局の指導環境の整備及び職員の能力アップを図っていきます。

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (4) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。

5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



平成27年度 第3期 収支予算報告の件

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当期予算額	前年度予算額	増減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	受 取 入 会 金	60,000	66,000	△ 6,000
	受 取 入 会 金	60,000	66,000	△ 6,000
	受 取 会 費	8,342,000	8,584,000	△ 242,000
	正 会 員 受 取 会 費	8,250,000	8,496,000	△ 246,000
	準 会 員 受 取 会 費	32,000	28,000	4,000
	賛 助 会 員 受 取 会 費	60,000	60,000	0
	事 業 収 益	2,540,000	2,854,000	△ 314,000
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	690,000	710,000	△ 20,000
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	560,000	900,000	△ 340,000
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	1,010,000	1,010,000	0
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	280,000	234,000	46,000
	受 取 補 助 金 等	1,143,000	1,133,640	9,360
	労 働 保 険 報 奨 金	1,135,000	1,125,000	10,000
	労 働 保 険 助 成 金	8,000	8,640	△ 640
	中 退 共 助 成 金	0	0	0
	受 取 負 担 金	40,550,000	41,280,000	△ 730,000
	特 別 会 費 (月) 収 入	20,800,000	21,000,000	△ 200,000
	特 別 会 費 (決) 収 入	14,800,000	15,000,000	△ 200,000
	特 別 会 費 (臨) 収 入	4,950,000	5,280,000	△ 330,000
	借 入 金 収 入	13,000,000	0	13,000,000
	特 定 資 産 取 得 借 入	13,000,000	0	13,000,000
	雑 収 益	1,657,410	1,504,300	153,110
	受 取 利 息	2,900	2,700	200
	有 価 証 券 運 用 益	310	400	△ 90
	物 品 販 売 収 入	120,000	120,000	0
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	220,000	146,000	74,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	230,000	216,000	14,000
	会 館 手 数 料 収 入	259,200	259,200	0
	幹 旋 手 数 料 収 入	95,000	100,000	△ 5,000
	そ の 他 雑 収 益	730,000	660,000	70,000
	経常収益計	67,292,410	55,421,940	11,870,470
(2)	経常費用			
	事 業 費	2,791,088	2,906,320	△ 115,232
	総 会 費	540,000	540,000	0
	全 青 ・ 局 連 費	320,000	320,000	0
	会 議 費	125,000	125,320	△ 320
	委 員 会 関 係 費	15,000	40,000	△ 25,000
	指 導 連 絡 費	45,000	73,000	△ 28,000
	職 員 研 修 費	100,000	100,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	250,000	260,000	△ 10,000
	広 報 活 動 費	318,600	320,000	△ 1,400
	青 年 部 活 動 費	120,000	100,000	20,000
	女 性 部 活 動 費	300,000	350,000	△ 50,000
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	20,000	0
	渉 外 費	50,000	60,000	△ 10,000
	機 関 紙 発 行 費	187,488	188,000	△ 512
	役 職 員 研 修 費	140,000	150,000	△ 10,000
	支 部 活 動 費	260,000	260,000	0

管	理	費	64,430,322	52,444,620	11,985,702												
	給	料	手	当	32,360,000	32,600,000	△ 240,000										
	法	定	福	利	費	4,600,000	4,500,000	100,000									
	通	勤	交	通	費	378,100	378,100	0									
	中	退	共	掛	金	828,000	828,000	0									
	そ	の	他	福	利	費	440,000	500,000	△ 60,000								
	退		職		金	0	0	0									
	顧		問		料	2,059,200	2,059,200	0									
	地	代	家		賃	2,592,000	3,696,000	△ 1,104,000									
	リ	一	ス		料	1,450,000	1,451,520	△ 1,520									
	消	耗	品		費	980,000	1,000,000	△ 20,000									
	研	修	・	図	書	費	225,000	260,000	△ 35,000								
	通		信		費	570,000	570,000	0									
	旅	費	交	通	費	175,000	190,000	△ 15,000									
	水	道	光	熱	費	520,000	550,000	△ 30,000									
	修	繕	維	持	費	80,000	140,000	△ 60,000									
	損	害	保	険	料	79,000	104,000	△ 25,000									
	減	価	償	却	費	100,800	100,800	0									
	慶		弔		費	220,000	220,000	0									
	コ	ン	ピ	ュ	ー	タ	ー	費	700,000	700,000	0						
	警		備		費	321,408	320,000	1,408									
	雑				費	1,020,000	1,000,000	20,000									
	租	税	公		課	1,820,000	1,092,000	728,000									
	特	定	目	的	準	備	支	出	60,000	60,000	0						
	特	定	資	産	取	得	費	12,800,000	80,000	12,720,000							
	予		備		費	51,814	45,000	6,814									
	経	常	費	用	計	67,221,410	55,350,940	11,870,470									
	当	期	経	常	増	減	額	71,000	71,000	0							
2.	経	常	外	増	減	の	部										
(1)	経	常	外	収	益												
	経	常	外	収	益	計	0	0	0								
(2)	経	常	外	費	用												
	経	常	外	費	用	計	0	0	0								
	当	期	経	常	外	増	減	額	0	0	0						
	税	引	前	当	期	一	般	正	味	財	産	増	減	額	71,000	71,000	0
	法	人	税	・	住	民	税	及	び	事	業	税	71,000	71,000	0		
	当	期	一	般	正	味	財	産	増	減	額	0	0	0			
	一	般	正	味	財	産	期	首	残	高	10,468,765	11,318,474	△ 849,709				
	一	般	正	味	財	産	期	末	残	高	10,468,765	11,318,474	△ 849,709				
II	基	金	増	減	の	部											
	当	期	基	金	増	減	額	0	0	0							
	基	金	期	首	残	高	3,000,000	3,000,000	0								
	基	金	期	末	残	高	3,000,000	3,000,000	0								
III	正	味	財	産	期	末	残	高	13,468,765	14,318,474	△ 849,709						

科目間の流用を認める

特定資産取得費については19ページ その他参考資料 「会館の取得について」 参照

(第5号議案)

任期満了による役員改選(案)

(定款より以下抜粋)

第22条(役員設置)

(1) 理事 3名以上22名以内 (1名 会長、4名以内 副会長、専務理事 1名)

(2) 監事 2名以内

第23条(役員選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

第26条(役員任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

現 行 役 員			改 選 役 員 (案)		
役 職 名	登記上	氏 名	役 職 名	登記上	氏 名
会 長	代表理事	田 中 明 生	会 長	代表理事	田 中 明 生
副 会 長	理 事	榑 崎 勝 宣	副 会 長	理 事	榑 崎 勝 宣
		釜 崎 重 則			釜 崎 重 則
		山 口 峰 生			山 口 峰 生
		山 口 一			山 口 一
専務理事		平 野 周 二	専務理事		平 野 周 二
常任理事		平 野 周 二	常 任 理 事		中 西 久 子
		中 西 久 子			幸 田 吉 史
					高 橋 春 男
					濱 地 七 枝
監 事	監 事	渡 邊 齊	監 事	監 事	渡 邊 齊
		古 川 文 一			池 田 静 子

第30条(名誉会長、顧問及び相談役)

名誉会長、顧問及び相談役は理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

任期は、2年とする。

現 行			改 選 (案)		
名 誉 会 長			名 誉 会 長		
名 誉 会 長			名 誉 会 長		三 崎 進
顧 問		三 崎 進	顧 問		力 丸 安 博

第33条(部会)

任意の機関として、理事会の決定により部会を置くことができる。

2 部長は、部会の推薦により、会員のうちから会長がこれを委嘱する。

任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

現 行 部 長			改 選 部 長		
女 性 部 長		中 西 久 子	女 性 部 長		中 西 久 子
女 性 部 長		中 西 久 子	女 性 部 長		中 西 久 子
青 年 部 長		幸 田 吉 史	青 年 部 長		幸 田 吉 史

その他参考資料

会館の取得について

◆ 会と会館の歴史について

年度	会員数	備 考
昭和29年	7	前原青色申告友の会 創立 事務局 旭が丘（手平氏 自宅）
昭和36年	51	前原青色申告会に名称変更
昭和41年	98	事務局移転 → 前原商工会館 二階
昭和46年	235	青色会館建設準備に入り会館建設委員会の設置
昭和47年	245	西福岡青色申告会に名称変更 事務局移転 → 北本町公民館
昭和52年	377	（株）西福岡青色申告会館3500万の資本金で設立 事務局移転 現在地
）		
平成25年	574	法人格を取得し一般社団法人西福岡青色申告会に組織変更

区分	面 積	固定資産税の評価額	細 目	備 考
土 地	463, 8m ²	12, 858, 854円	宅 地	道路より高台にある
建 物	203. 2m ²	2, 099, 967円	鉄骨造事務所	展示場に2階を増築
建 物	203. 2m ²	42, 350円	木造物置	

★ 会館建設の経緯

任意団体であった西福岡青色申告会では土地の取得が出来なかった為、当時の会員の皆さんに最低1万円以上の出資を募り、3500万円の資本金で株式会社を設立し土地・建物を購入した。当時、壁板等の展示場だった故に事務所としては1階の天井が異常に高い。

★ 会館の目的

- ① 会館の管理及び賃貸 ②青色申告運動に必要な施設の提供 ③ 前各号に附帯する一切の業務

★ 土地の評価について

自用地の価額 (簿価 17, 473, 853円)

(路線価) (1m²当たり)

$$38, 000円 \times 0, 98 = 37, 240円 \rightarrow 37, 240円 \times 463, 8m^2 = 17, 271, 912円$$

現在、道路よりかなり高い位置にあり、車での出入りが困難で土の掘り下げが必要と判断される。また建物に関しては老朽化で価値が無く、逆に取壊し費用が掛かる。(見積もり 約557万円)

(固定資産税の評価額)

$$12, 858, 854円 \div 70\% = 18, 369, 791円 \rightarrow 18, 370, 000円$$

(評価額) (取壊等費用見積) (適正購入額)

$$18, 370, 000円 - 5, 570, 000円 = 12, 800, 000円$$

★ 会の組織変更により (平成25年4月1日設立登記)

- ① 任意団体から一般社団法人に組織変更したことにより土地等の登記が可能となった事で株式会社西福岡青色申告会館の存在意義が無くなり役目を終えた。→ 解散へ
② 金融機関からの借入が可能となった。

(参考)

$$平成26年度 地代家賃の支払い 月額 308, 000円 \times 12ヵ月 = 3, 696, 000円$$

$$平成27年度 家賃 月額 216, 000円 \times 12月 \times 5年 = 12, 960, 000円になる。$$

会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みとその関連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申会報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任 (黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	榑崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	(株)西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故吉村 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	榑崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申会と合同研究会 榑崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	榑崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほどザ税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年, 三崎会長:財務大臣表彰, 山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色人検討委員会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名		6月	(株)西福岡青色申告会館の固定資産を購入予定

青色申告会は、
会員さんにとっての
利用のしやすさを
第一に考えて
さまざまなサービスを
揃えています。



記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などもご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

親睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

税制改正

- 小規模企業税制の確立へ
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

